

News Release

平成 29 年 10 月 30 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 柳 正憲

日泉化学株式会社に対し、 「地域元気プログラム」に基づく融資を実施 ～「バリューチェーンコア企業」を支援～

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、日泉化学株式会社（本社：愛媛県新居浜市、代表取締役社長：園部烈志、以下「当社」という。）に対し、「地域元気プログラム」に基づく融資を実施しました。

「地域元気プログラム」は、地域ごとの強みや潜在力を活かした成長を後押しする DBJ 独自の取り組みです。四国支店では、「産業クラスター強化応援プログラム」をテーマのひとつとして、四国地域の造船、紙・パルプおよび樹脂等の素材に関連する事業者が実施する競争力強化やグローバルな構造変化への対応に向けた取り組みを、情報面・資金面からサポートしています。

当社は、愛媛県新居浜市に拠点を置く企業集団である一宮グループの化学部門を担い、合成樹脂に係る技術開発から設計、金型製作、成形・組立、搬入までを一貫して実施できる生産体制を確立、自動車や家電等のパーツ生産、樹脂コンパウンドの製造、電子材料の卸売等の事業を展開する中核企業です。DBJ は、原料、金型製作および成形加工において高い技術力を有している当社を「バリューチェーンコア企業」（Value Chain Core、以下「VCC」という。）に選定しています。

本件は、四国地域における素材関連の産業クラスター支援の観点から、合成樹脂関連のバリューチェーン上で重要な役割を担う当社の取り組みを評価し、四国支店の地域元気プログラム「産業クラスター強化応援プログラム」の対象と認定し、融資を実施したものです。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、今後も地域の成長に資するお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

（注）「バリューチェーンコア企業」：DBJ が独自に選定した、売上高 1,000 億円以下の独立系 BtoB 製造業（原則）であって、産業全体のサプライチェーン上において付加価値の源泉となっている企業のこと。DBJ では、2012 年度の初選定以降、継続的なコミュニケーションを通じて、金融・情報両面から VCC の成長支援に注力しています。